

遠賀川流域には、川を愛する仲間がたくさんいます ～美しい遠賀川を次世代へ～

遠賀川流域では、毎年5月11日から6月10日までを「春の遠賀川一斉清掃期間」、期間中の5月30日を「遠賀川ゴミゼロの日」として、流域自治体を中心にゴミの清掃活動が行われています。今年も18市町村で延べ1万人を超える方々にご参加いただき、30トンを超えるゴミが収集されました。

このきっかけは、平成20(2008)年1月に開催された「第1回遠賀川流域リーダーサミット(サミット)」でした。流域内の6市町長に出席頂いた本サミットでは、遠賀川河口に位置する芦屋町の波多野町長が、遠賀川の出水時に海岸に流れ着くゴミによる漁業や観光への影響や撤去費用の負担に悩まされている状況を訴えられ、多くの方々の共感を呼びました。

平成24(2012)年1月に開催された第3回のサミットでは、遠賀川流域の全ての市町村の首長と小川福岡県知事にお越しいただき、遠賀川をより美しい川として次の世代に引き継ぐことを宣言する「遠賀川流域宣言」が発表されました。

遠賀川流域では、年間を通して各地でさまざまな清掃活動が行われています。次ページ以降にゴミに関する清掃や処理等の取り組みについて紹介します。



遠賀川流域だより

第38号
平成26年9月

「春の遠賀川一斉清掃」



佐尾川での清掃



遠賀川での清掃



金辺川での清掃



山田川での清掃



彦山川での清掃



I LOVE 遠賀川(10月)

遠賀川流域宣言

遠賀川は人々に限りない恵みを与え、生活に潤いと調和をもたらす私たちの「^{いのち}生命の川」です。そして産業、経済の礎となって流域の歴史を育んできました。しかしながら、近年における社会経済の変化に伴い、水質汚濁やゴミの不法投棄などにより河川環境が悪化してきました。

私たちは、悠久の歴史を刻んできた母なる川、遠賀川を流域22市町村共有の貴重な財産であると認識し、子や孫、そして将来この流域を訪れるすべての人たちのために、美しく豊かな河川環境とその生態系を守り続けなければなりません。

ここに、流域に住む私たちみんなが連携して次のことに取り組み、遠賀川をより美しい川として次の世代へ引き継ぐことを宣言します。

1. 私たちは、水源の山々から海までつながり響きあう、^{いのち}生命の環を育てます。

遠賀川の豊かな水の流れや生態系を守るため、山・川・海と水でつながる流域の人々がお互いを思いやり、一体となって水源の森林や多様な生物の生息・生育環境を守り育てます。

2. 私たちは、ふるさとの川、遠賀川を誇りに思い、みんなで守ります。

遠賀川が、安らぎや愛着を感じるふるさとの風景となるよう、人々の五感に心地よい川づくりに取り組むと共に、川に学び、川を見守る活動を通じて、遠賀川をより深く理解し、大切に守ります。

3. 私たちは、深い感謝の心をもって、遠賀川に礼をつくします。

遠賀川をより清く美しくするために、住民、事業者及び行政が連携して、関連する法令を守り、污水处理施設の整備促進、生活排水対策、ゴミゼロにむけた一斉清掃など日々の努力を続けます。

平成24年1月22日



福岡県知事や遠賀川流域にある22の全首長が一堂に会し、宣言文が高らかに読み上げられました。

源流から河口堰まで… 第5回流イキッズ交流会

8月22日(金)から24日(日)にかけて、「遠賀・中間広域連携プロジェクト推進会議」及び「公益社団法人 ひびき青年会議所」の主催による『第5回流イキッズ交流会』が開催され、遠賀川上流域・下流域の子ども達総勢49人が、遠賀川の源流から海まで下りながら様々な場所を訪れました。期間中は福岡県立大学の学生がボランティアで交流会の運営に協力していただきました。



22日

飯塚市防災センターでのオリエンテーションの後、午後から現地に飛び出し、嘉麻市内にある遠賀川源流や鮭鱒ふ化・飼育場を訪問。遠賀川源流サケの会の青木会長に鮭のことや山林の重要性についてお話を伺いました。



①遠賀川源流と周辺の森林



②ふ化場



※「遠賀・中間広域連携プロジェクト推進会議」中間市、芦屋町、水巻町、岡垣町、遠賀町と福岡県により、平成21年4月に組織された会議。市町の枠組みを越えた広域的な地域振興に取り組んでいます。

23日

中間市歴史民俗資料館で学芸員の吉田 浩之さんに遠賀川の歴史を学びました。その後、国土交通省遠賀川河口堰管理支所で、吉永所長から河口堰の役割やゴミの問題、水質浄化を学び、遠賀川多自然魚道で魚捕りを体験しました。



③中間市歴史民俗資料館



水質浄化実験



講話

④遠賀川河口堰管理支所



⑤多自然魚道

24日

岡垣町の三里海岸で岡垣ウミガメ倶楽部の濱田会長にお話を伺い、アカウミガメの産卵場所を見学しました。修了式前に行われた体験発表会では、参加した多くの子どもたちから大切な山や川、海を守るには、ゴミをなくすことがとても重要だとの意見がありました。



修了式

【子どもたちの意見から】

- ・源流から流れている水は透明で美味しかった。山林は洪水を防ぎ、二酸化炭素を吸収して酸素を出す役割があります。植物が生えたり土が豊かになるようにゴミを捨てないことが大切です。
- ・私たちはサケやプランクトンなどのすみかをうばう権利はありません。山・川・海にゴミを捨てないようにしましょう。
- ・河口堰にたくさんのゴミが流れ着いていることを知りました。ゴミを見つけたら拾おうと思います。
- ・川が汚れると水道水にも影響が出ます。これ以上川を汚さないようにして、できればもっときれいにすることが大切だと思います。



河口堰での記念撮影

第13回芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン

9月7日(日)、「NPO法人遠賀川流域住民の会」の主催による『第13回芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン』が開催されました。

清掃活動は、芦屋町の柏原漁港から北九州市若松区の岩屋海水浴場までの約2kmの区域で行われ、芦屋町長、遠賀町長、糸田町長、赤村村長をはじめ遠賀川流域各地から約400人が参加し、軽トラック約6台分のゴミを収集しました。



参加者の皆さん



清掃活動の様子



【参加者の声】

- ・(発砲スチロールなど自然界に戻らないゴミ) こんなゴミが一番厄介なのよね。
- ・今まで海に行ってもゴミのことを考えたことがなかったけど、今回はじめて参加してゴミを意識するようになり、勉強になりました。

第11回遠賀川カヌー駅伝大会

夏休み最後の日となる8月31日（日）、飯塚市太郎丸の穂波川河川敷で『第11回 遠賀川カヌー駅伝大会』が開催されました。

この大会は、遠賀川流域の川の環境や水質に対する意識の向上を目的に、多くの人に川に接してもらい、肌で自然を感じてもらおうと住民団体「飯塚川づきあい交流会」が毎年この時期に開催しているものです。

当日は、久しぶりの晴天の下、7チーム（1チーム5人）が出場し、大きな声援を受けながら7才から77才までの選手が引川に設けられた一周500mのコースをタスキ代わりにパドルをつなぎ、合計タイムを競いました。

大会終了後には、大会に参加された選手や応援団のみなさんで河川敷の清掃が行なわれました。

- 【参加者の声】
- ・川の水しぶきが気持ちよかった。風がなく波が穏やかで気持ちよかった。
 - ・みんなが応援してくれたので頑張った。気持ちよかった。
 - ・子ども達が頑張った。この大会は幅広い年齢層でチームがつくれるので、交流の場になる。終了後も皆さん気持ちよく清掃活動に参加していた。もっとたくさんの人に気軽に参加していただきたい。



開会式



熱戦が繰り広げられました



大会終了後の清掃活動



遠賀川トピックス【アカウミガメがやってくる。】

～岡垣町のシンボル、三里松原をいつまでも～
さんり

岡垣町の北部に弧を描く白砂青松の三里松原は、町のシンボルでもあり、海岸線には自転車道も整備され、多くの人たちが潮風を感じながらサイクリングや散歩を楽しんでいます。

また、環境省の絶滅危惧類に指定されているアカウミガメが産卵に訪れる海岸でもあります。調査を始めた平成4年以降、今年も含めて15回の産卵を確認しています。三里松原の海岸にウミガメが訪れやすいように、6月にはラブアース・クリーンアップ、11月には町内の小中学生による海岸清掃などを行い、毎年多くの漂着ごみを回収しています。

恵まれた自然環境にある三里松原を後世へと引き継いでいくため、これからも町民一体となった清掃活動を続けていきます。
（寄稿：岡垣町住民環境課）



①三里松原



③平成26年6月23日三里松原に産卵に訪れたアカウミガメ（この日は産卵せずに海に戻った）

④平成26年7月20日矢矧川河口付近でウミガメの産卵を確認（9月20日、ふ化した121匹の子ガメたちが大海原に旅立ちました。）

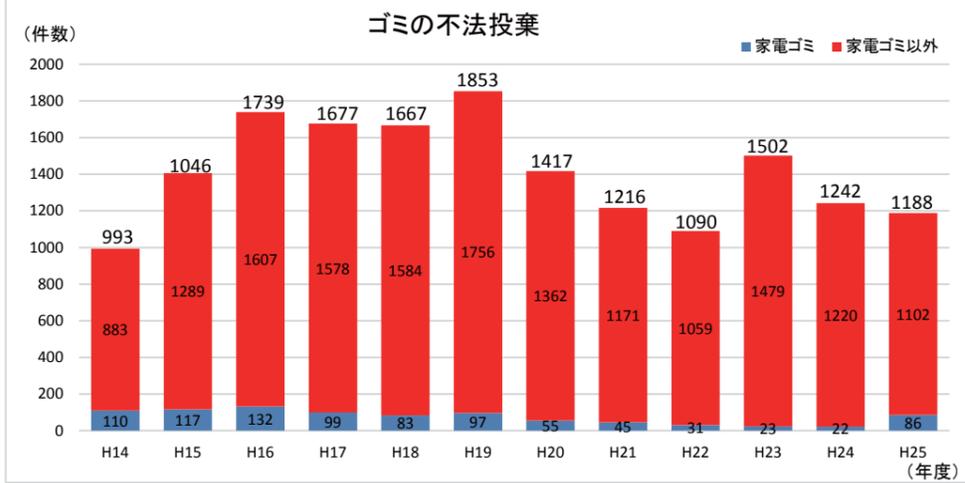
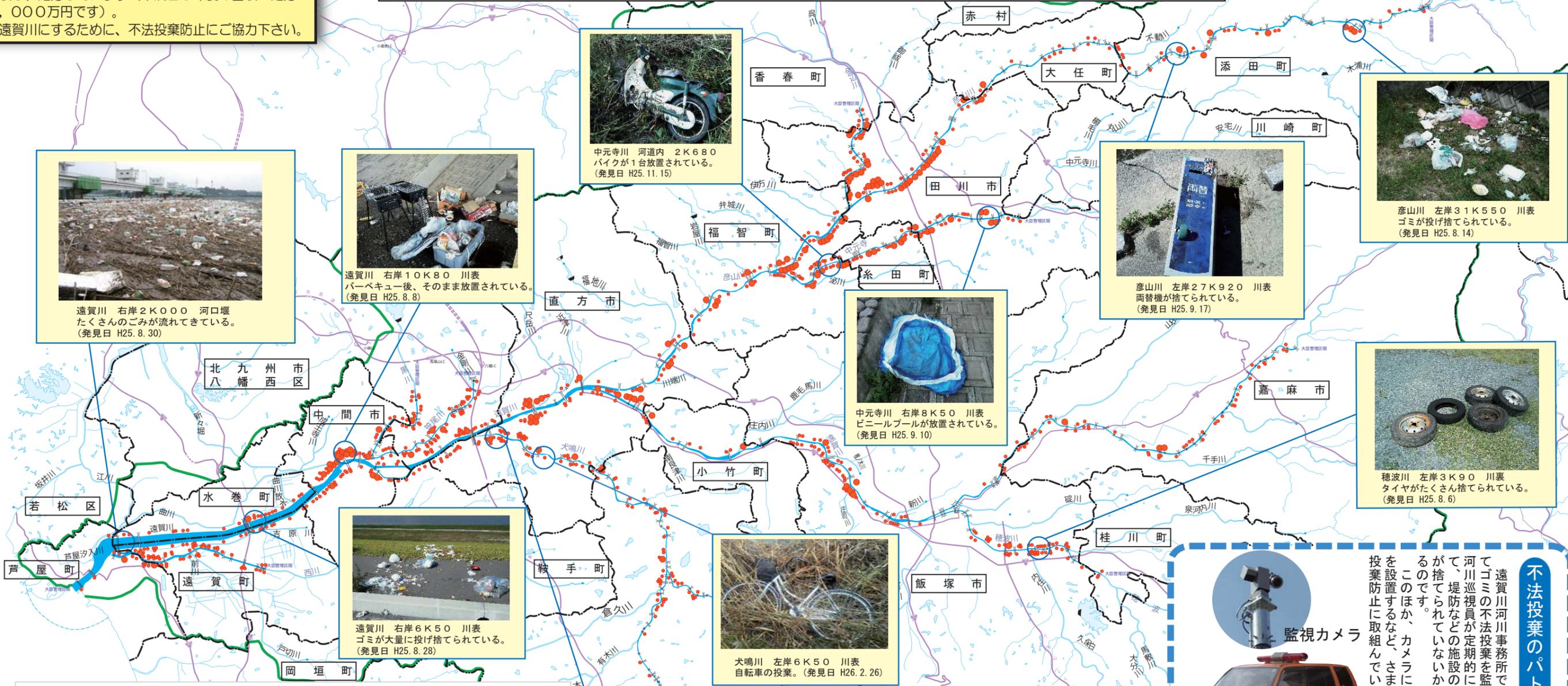
②毎年1,500人を超えるボランティアが参加するラブアース・クリーンアップ（6月）

遠賀川ごみマップ2013

平成25年度国土交通省遠賀川河川事務所では、管内の河川で1,188件の**不法投棄**を発見し対処しました。
 そのなかには、バイク22台、放置車両9台、冷蔵庫18台、テレビ37台もありました。
 また、遠賀川河口堰に流れ着いたゴミはじんかい捕捉施設や作業船で回収し、処分しています（平成25年度の回収・処分費用は約2,000万円です）。
 きれいな遠賀川にするために、不法投棄防止にご協力下さい。

多くの皆様のご協力により、遠賀川流域の河川のゴミが少なくなってきたという声をいただくようになりました。しかし、依然として河川にゴミが不法投棄されています。昨年度遠賀川事務所がパトロールで発見して対処したゴミの発見場所を地図にまとめてみました。

凡例
 ● 不法投棄 (100m以内に4箇所以上)
 ● 不法投棄 (1箇所)



不法投棄のパトロール
 遠賀川河川事務所では、パトロールしてゴミの不法投棄を監視しています。河川巡視員が定期的に遠賀川周辺を回って、堤防などの施設の状態とともにゴミが捨てられていないかどうか見回っているのです。
 このほか、カメラによる監視や警告板を設置するなど、さまざまな方法で不法投棄防止に取り組んでいます。

河川パトロールカー
 堤防などに損傷がないかどうか見ているとき、ゴミをよく目につきますね。冷蔵庫、自転車、生ゴミ、建設廃材までいろいろあります。特に物みつけの日、多量に発見されることがあります。発見されたら、ぜひご連絡をお願いします。

巡視員が見たゴミ事情

10月中旬～11月のイベント情報

※各イベント名の前に付いている番号は、次ページの地図に表示のイベントを示しています。

事前申込が必要なイベントがあります。また、天候により開催日が変わることがありますので、お問い合わせ先にご確認ください。

①コスモス祭り(花鑑賞会)

10月3日(金)

概要:地域の園児、小学生や各団体が種まきをしたコスモスが黒川を彩る。鑑賞会、バルーン飛ばしなどのイベントを行い、多くの人で賑わう。コスモスの見頃は10月上旬。

会場:八幡西区香月西四丁目1408番地(梅崎橋下流河川敷)

主催:ふるさとまちづくりの会
tel. 093-617-0203
(香月市民センター内)

②第27回 I LOVE 遠賀川

10月12日(日)

概要:母なる遠賀川を身近に感じ、大切に
する市民運動として、河川敷の清掃
活動を実施。毎年 2,000 名超の参加
があるボランティア活動。

会場:遠賀川河川敷

主催:I LOVE遠賀川 実行委員会
tel. 0948-22-5500 (内線1281)
(飯塚市役所 都市計画課)

③笹尾川水辺の楽校で遊ぼう

10月13日(月・祝)

概要:笹尾川水辺の楽校で、“カヌーに乗っ
てみよう!、竹銃砲金メダルを目指
せ!、水辺の生き物を観察しよう!”
を体験する。昼食の特典あり!

会場:八幡西区楠橋芝谷橋下

笹尾川水辺の楽校
主催:笹尾川水辺の楽校運営協議会
tel. 093-641-5948
(北九州市上下水道局水質試験所内)

④「遠賀川源流の碑」建立記念 式典

10月19日(日)

概要:遠賀川源流広場(嘉麻市桑野地区)
にある源流の碑(木造)をリニューアル。

会場:遠賀川源流広場(嘉麻市桑野地区
国道211号線 嘉麻峠手前)

主催:「遠賀川源流の碑」建立実行委員会
tel. 0948-22-3535

⑤第8回遠賀川わくわく夢フェスタ

10月19日(日)

概要:遊ぼう・食べよう・学ぼうをテーマに遠
賀川水辺館前の河川敷でイベントを
開催。子ども遊園地、ヤギの放牧、
軽食・各種展示コーナーなど楽しさ
いっぱい。

会場:直方市溝堀
(遠賀川水辺館前河川敷広場)

主催:遠賀川で遊ぼう会
tel. 0949-26-1987 (事務局)

⑥第23回のおがた水辺マラソン

10月19日(日)

概要:市民が参加できるフルマラソン大会と
して福岡県内ではじめて開催された
由緒ある大会。フルとハーフに1,000
人のランナーが参加する。

会場:直方市溝堀
(遠賀川水辺館前河川敷広場)

主催:北九州ランニングセンター
tel. 093-662-9278

⑦遠賀川流域子ども水フォーラム に向けて 第7回

10月19日(日)

概要:中高生の“遠賀川のスペシャリスト”
の育成を目的に月1回開催。途中参
加も歓迎。

会場:直方市溝堀 遠賀川水辺館

主催:遠賀川流域子ども水フォーラム
実行委員会
tel. 0649-22-1810

⑧第28回 しじみ祭り

10月19日(日)

概要:「花としじみの里」大任町の3大イベ
ントの一つ。
しじみ汁の振る舞いやわくわく大抽選
会等があり、家族で楽しめる。

会場:田川郡大任町六本松彦山川河川敷

主催:大任町商工会 青年部・女性部
tel. 0947-63-2241

⑨We Love 穂波川

10月26日(日)

概要:市民参加型のボランティア清掃活動。
一緒にふるさとの川をきれいにしま
せんか。

会場:飯塚市忠隈522-3

主催:We Love 穂波川実行委員会
tel. 0948-29-5520

⑩第15回水巻町コスモまつり

10月25日(土)、26日(日)

概要:キャラクターショーなど子供向けのイ
ベントも開催、様々な露店も並ぶ。
隣接する遠賀川河川敷には100万本
を超えるコスモスが咲き誇る。

会場:みどりりんぱあーく
(遠賀郡水巻町猪熊一丁目10番)

主催:水巻町 tel.093-201-4321

⑪中島観察会(野鳥・植物)及び 食事会

10月26日(日)

概要:街の中にある自然を堪能!中島を散
策し、野鳥や植物を観察する。昼食
には、中島内でとれた小麦粉を使っ
た団子汁等が振る舞われる。

会場:中間市下大隈地区中島内

主催:中島自然再生協議会
tel. 090-3732-6888

⑫のおがた産業まつり 2014

11月2日(日)

概要:毎年恒例の秋のイベント。地元農産
品・特産品の販売、餅まき、ステー
ジイベント、大抽選会など、もりだく
さんの催しあり。

会場:直方市溝堀
遠賀川リバーサイドパーク(河川敷中
之島)

主催:のおがた産業まつり実行委員会
tel. 0949-22-5500
(直方商工会議所内)

⑬I LOVE 遠賀川第20回流域住民交流会 及び第2回流域連携フォーラム in嘉麻

11月23日(日)

概要:遠賀川流域内での活動団体や一般
市民による交流会を開催。基調講演
や活動事例発表の後には流域の特
産品を試食できる懇親会もある。

会場:なつき文化ホール
(嘉麻市岩崎63-8)

主催:NPO法人 遠賀川流域住民の会
tel. 0948-22-3535

⑭犬鳴川河川公園 芋煮会

11月30日(日)

概要:毎年恒例の秋のイベント。
公園内へ彼岸花の球根や草花を
植栽した後、芋煮が振る舞われる。

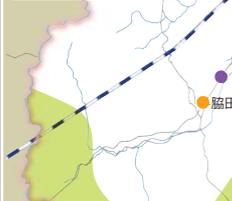
会場:宮若市本城犬鳴川河川公園

主催:犬鳴川みどりの会
(宮若市まちづくり推進課)
tel. 0949-32-0773

遠賀川 水辺のイベント(10月~11月)

- 季節の花
- ✿ コスモス
 - ✿ 紅葉
 - ✿ 多種
- ▲ 自然(山・森)
- 水辺の施設
- ①~⑭水辺のイベント
- 物産館・直売所
 - 温泉
- 都道府県立自然公園
- 国定公園

- サイクリングロード
- 自然歩道
- 九州自動車道
- 民間鉄道
- JR線
- 駅



遠賀川河川事務所からのお知らせ

今年度は河口堰で平年以上のゴミ(塵芥)を回収しました。

遠賀川河口堰は、水巻町・遠賀町・芦屋町にまたがる遠賀川最大(長さ517m)の可動堰です。

遠賀川の最下流に位置する河口堰には、大雨が降って洪水になる度に遠賀川流域のゴミが大量に流れ着きます。

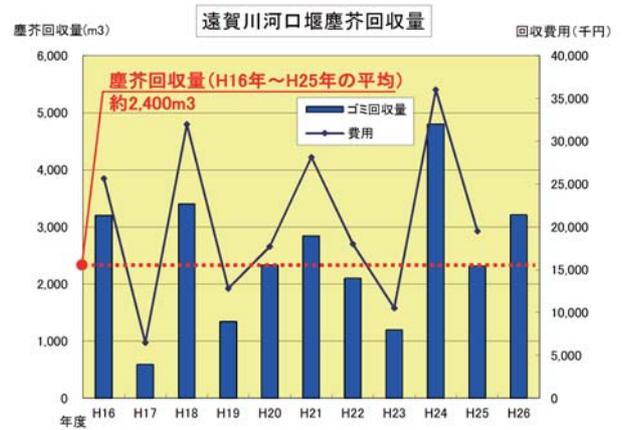
今年度は7月3日、7月6～8日、8月22日の大雨によって、**3,211m³(9月2日現在)**の塵芥を陸揚げしました。これは、**過去10カ年の平均値(約2,400m³)の1.3倍の量**になります。

ゴミをそのまま放置すると、水質など河川環境の悪化、海岸への流出の恐れ、又、河口堰のゲート操作の支障となるため回収を迅速に行っています。

陸揚げした塵芥は手作業で分別し処分しています。



塵芥の陸揚げ状況(7/14)



○大量の生活ゴミ



○5mを越える流木



○今年度より活躍中の作業船(こすもす号)

ゴミ対策の効果について「塵芥補足施設の設置」

流れてくるゴミが、河口堰ゲートに衝突し損傷を与えたり、操作の支障になるのを防ぐため、平成25年3月から、遠賀川河口堰の上流250m付近に、長さ203mの塵芥捕捉施設(網場)を運用しています。

河口堰付近で回収するゴミの6割は塵芥捕捉施設(網場)で回収しています。

年度	塵芥量	
	全体回収量	うち塵芥捕捉施設回収
平成25年度	2,316m ³	1,385m ³
平成26年度	3,211m ³	2,049m ³

(平成26年9月2日現在)



遠賀川上空より下流を望む(H26.5)



流木もチャッチ

網場部の状況(7/14)

ゴミの多くは草木類ですが、ペットボトルや発砲スチロール等の生活ゴミも多く混在しています。

遠賀川の水は多くの人々の飲み水としても利用されています。今後も流域内の関係機関や住民団体等と連携し、ゴミ問題に取り組んでいきます。

遠賀川流域だより

発行 国土交通省遠賀川河川事務所
 住所 直方市溝堀1丁目1-1
 電話 (0949) 22-1830
 FAX (0949) 22-2859
 HPアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。



協力 NPO法人遠賀川流域住民の会
 電話 0948-22-3535
<http://www.ongagawa.jp/>